

# 第十八回 「前田純孝賞」 学生短歌コンクール入賞作品一覽

## 【選者選考部門】

(中高校生の部)

### 前田純孝賞

考へる事を壊して君想う俺の頭にゴジラが住んだ

兵庫県立神崎高等学校

海金寛喜

(選評) 自分で自分の思考回路がコントロールできなくなった、そんな恋する若者の心情を、率直に、ユーモラスにうたって楽しい作に仕上げた。めそめそしない明るい現代の相聞歌。

一面に咲けば心も軽くなるコスモスの花の風はやさしい

長崎県立諫早農業高等学校

丸田亜衣菜

(選評) 人間と植物の心の交流をうたった一首。コスモスもヒトも同じように、その時、其処(そこ)に吹いた風を「やさしい」と感じたのだ。植物の心を理解する感覚のすばらしさ。

### 準前田純孝賞

クラリネット吹いても吹いてもきりがいい見上げる窓にちぬのうみひかる

兵庫県神戸市立葺合高等学校

杉山彩

修学旅行終わってかばんをのぞいたらふとさびしそう着なかつたシャツ

大阪府立夕陽丘高等学校

中道舞

父さんが手にいれてきた桃の苗小さな樹だけどぼくの記念樹

宮城県名取市立第二中学校

深澤烈弥

髪切つてドアを開けたら揺れる髪深呼吸して一歩踏み出す

兵庫県立浜坂高等学校

七理ゆうか

### 新温泉町長賞

部活動終わってみると暗い空一人で帰る月光をあびて

鹿児島県立鹿児島工業高等学校

竹之下真輝

否定語を今日はたくさん言いたげにやさしい夕ぐれの風

大阪府立岸和田高等学校

原誠

根詰めて勉強しているフクロウが鳴きだすいよいよ徹夜だ今夜は

長崎県立諫早農業高等学校

長与匠

湯けむりが雲のように立ちこめる冬を迎えた湯村温泉

兵庫県立浜坂高等学校

坂本光

日本晴れ北京の空はどんな空おだやかであれ家族住み居り

兵庫県三木市立緑が丘中学校

稲岡朋郎

隅田川水上バスで浅草へ流れる川と流れる景色

兵庫県多可町立中町中学校

春木駿佑

離れ行く君のシルエツト君のいた駅舎の壁に揺れる陽炎

宮城県小牛田農林高校

及川雄輝

俺たちがこだわりぬいた横断幕名譽の魂歴史に残せ

愛知県立名古屋屋簷学校

柴田健太

クリスマスあなたを想って手編み中編み目の数だけあなたが好きです

大阪府立夕陽丘高等学校

池内光流

秋祭り刃物を並べ売っている刃表を白い雲が流れる

長崎県立諫早農業高等学校

岩永大暉

新温泉町教育長賞

先輩のホルンの音色に耳すますわたしもこんな音出せるかな  
ボランティア笑顔が何人ふえるかな琴を弾く手に力が入る  
深夜二時起きているのは私だけいつもの家がなんだか冷たい  
卒業の足音近づくと三月に急いでくれよ桜の苔  
土をかき水田の中を行き来する子鴨の観察日記をつける  
しんどくて辞めちやおうかと思つてた「あなたの音好き。」そう言われるまで  
息切らしタイムアップの笛をきくゆらせなかつたゴールを見つめ  
小手面胴体育館中響いてる真つ赤な声が勝ちをもたらず  
一球で試合が決まる怖さ知るこの失敗を夏へつなげる  
とつたぞと父がねらいのキスを釣る海が豊かな秋の諸寄

神戸新聞社賞

アルバムの写真を見ては思い出すレンズを覗く父の姿を  
広い空雲一つないあの空に純白の球今日こそ飛ばす  
桜咲き方程式の解にまで漕ぎつけなくて花を見ている

手のひらでふいに震えて胸おどるもいろいろ点めつあなたの知らせ  
朝早い夜明け前の暗い空校舎につもる真つ白な雪  
風を切る君のうしろに2人乗り背中の広さはつとしたけど  
実習で計測器たちをにらみつけ針がゆれると心が踊る  
月が照らし水面が揺れる夜の海浜は輝き海は轟く  
夕食のわけぎのみそ和えすっぱめで今度習おう祖母の味つけ  
ふとめがねはずした素顔ときめいてあなたの笑顔輝き増した

佳作

先輩を応援するのは辛いけどチームのために声はり上げる  
風邪を引き父に電話で伝えると何か食うかと父の優しさ  
ふと見ると突然目が合う3秒間なんだかほっぺが熱くなる  
いままでの自分の記録こえたかくてふるえたからだ最後の試合

愛知県西尾市立西尾中学校 本谷優果  
大阪府大阪市立春日出中学校 北浦文佳  
長野県松本蟻ヶ崎高等学校 腰原萌花  
大阪教育大学附属平野中学校 小川哲史  
長崎県立諫早農業高等学校 森高直哉  
大阪府立北摂つばさ高等学校 黒川春花  
愛知県春日丘中学校 立花杜斗  
兵庫県新温泉町立浜坂中学校 山本菜三  
兵庫県新温泉町立夢が丘中学校 杉山駿一  
兵庫県立八鹿高等学校 嗟峨山拓真

兵庫県立社高等学校 皆越智美  
兵庫県六栗市立山崎西中学校 牲川大地  
長崎県立諫早農業高等学校 田口聖也

兵庫県立日高高等学校 小田垣亜美  
大阪府立夕陽丘高等学校 吉村友宏  
大阪教育大学附属平野中学校 木村優花  
鹿児島県立鹿児島工業高等学校 岩本恭兵  
兵庫県香美町立香住第二中学校 三原彰悟  
兵庫県立社高等学校 藤本梨沙  
兵庫県立日高高等学校 西躰絵夢

兵庫県新温泉町立夢が丘中学校 朝野恵輔  
兵庫県立浜坂高等学校 山岸葉月  
兵庫県立浜坂高等学校 川越奈央子  
兵庫県立浜坂高等学校 谷口詠美

部屋の中増えてく短大案内悩む自分時間だけが減り続けている  
 ストープの周りにみんな集まって始まる女子のおやつ会  
 お互いに互いの夢を見合っては重なる思い口に出せずに  
 だまりこみえんびつの音響かせて桜待ってる春まで少し  
 放課後に3階から見た夕やけは思わず歌を口ずさみたくなる  
 窓の外私も家族の一人なの「中に入れて」とお座りする仔  
 運動会僕から君へバトンパス僕の気持ちは君に届くか  
 桜咲く我が母校にて振り返る仲間の声が聞こえた気がした  
 雪の日に渡したチョコと淡い気持ち冬のおいが思い出させる  
 帰り道疲れた足に重い靴持ち返るのは明日の希望  
 合唱コンみなで歌う歌声は校庭の空に響きわたるよ  
 歌ってる姿がいつも美しい近くて遠い憧れの人  
 大空にただよう羽がふわふわと池にさびしく落ちていくかな  
 ケンカした次の日の朝キツチンに何も言わずにおかれた弁当  
 放課後の周りに誰もいない場所一人で読書している貴方  
 ビデオ撮るクラスみんなで河川敷すきと夕陽と川面と笑顔  
 実習着字んだ分だけ汚れゆきなせか汚れが光り輝く  
 みんなの前ピアノを弾きながら手がガクガク私は魔物と戦っている  
 あのとときにみんなで植えた記念樹はいつでもみんなを見守っている  
 色々とカボチャ料理に挑戦中まるやかカボチャスープおいしい  
 夕方の六時から七時寒く暗くくしゃみの回数急に増える  
 ゆつくりと五月の雲が流れゆく僕も空を漂流したい  
 教室の後ろから見る光景に坊主頭が光って並ぶ  
 揺れあって空から桜をふりこぼす真っ白い風大振りな風  
 合格を桜の下で待つ朝発表まで足が地につかない  
 空見上げ浮かぶ涙をかくしたが空で見ている祖父にはバレた

兵庫県立浜坂高等学校 岩垣ゆう子  
 兵庫県立八鹿高等学校 水田佳菜  
 兵庫県立飾磨工業高等学校 中尾鉄也  
 兵庫県三木市立緑が丘中学校 前田さつき  
 兵庫県三木市立緑が丘中学校 野口亜美  
 兵庫県立神崎高等学校 前田悠佑  
 埼玉県立浦和北高等学校 大野今日子  
 大阪府立夕陽丘高等学校 松原佳代子  
 大阪府立夕陽丘高等学校 奈良あずさ  
 大阪府立夕陽丘高等学校 大林可歩  
 大阪府立夕陽丘高等学校 須川咲  
 大阪教育大学附属平野中学校 江見ひなの  
 大阪教育大学附属平野中学校 廣田曜  
 大阪教育大学附属平野中学校 秋葉真央  
 大阪教育大学附属平野中学校 松浦真帆  
 大阪府立旭高等学校 福西あやか  
 鹿児島県立鹿児島工業高等学校 相良晃己  
 鹿児島県鹿児島市立西陵中学校 岩川菜々子  
 宮城県名取市立第二中学校 金子明日香  
 長崎県立諫早農業高等学校 田中美夏子  
 長崎県立諫早農業高等学校 浜田美幸  
 長崎県立諫早農業高等学校 西崎昂  
 長崎県立諫早農業高等学校 井川京介  
 長崎県立諫早農業高等学校 山口駿  
 長崎県立諫早農業高等学校 堀口健雄  
 東京都早稲田大学高等学院 満処裕貴

(大学生の部)  
前田純孝賞

様々な鍋を囲んだ方言も聞き納めなり故郷へ帰るとき

滋賀医科大学

犬飼公一

(選評) 卒業して実家のある故郷で就職するのだろうか。何年かの大学生活、楽しかった学友とのつきあいを感慨をもってふり返る。「鍋を囲んだ方言」が気を許した仲間を表現して、的確。ぜひ作歌を続けて欲しい。

準前田純孝賞

髭などを生やしてみたり鬢などを拵えてみる国語の時間  
瓶に詰め飾っておきたいこの日々を我らの四季とラベリングして

京都教育大学  
青山学院大学

村井隆人  
小嶋美紗央

新温泉町長賞

日が暮れてカフェに友とこぼす不安ぼんやり揺れるキャンドルの灯  
果物の名を言う課題「名も知らぬ…」失語症者の歌に寄り添う  
帰宅してかわいい笑顔思い出し頑張って書く実習記録  
試験管洗えど洗えど残ってるグラスアウェイが取れずに苦戦  
はじめてのひとり暮らしは悲壮感・開放感が共存する

甲南大学  
新潟リハビリテーション大学  
頌栄短期大学  
川崎医療短期大学  
専門学校西鉄国際ビジネスカレッジ

堂本まみあ  
野口沙紀  
北川花奈愛  
高木絵利子  
松永七海

新温泉町教育長賞

メロス待つセリヌンティウスの苛立ちをまだ来ぬ彼で身を以って知る  
みどり色のペンで書いた海のように光るあなたと私の歌  
響くのは水滴の音虫の声部屋にいるのは僕一人だけ  
急な坂毎日登るその先に待つ学舎と大切な友  
幼子が一步一步と歩むよう私も歩む保育の道を

成蹊大学  
青山学院大学  
川崎医療短期大学  
頌栄短期大学  
頌栄短期大学

本田しおん  
徐載仁  
松岡孝洋  
岩上亜希  
高橋真理

神戸新聞社賞

検査技師私が目指しているのかと毎日思う反省と共に  
学びたき大学院へ入学す晩学の苦勞を覚悟の上で  
黒板に向かい続けて十五年もうすぐ終わる青春の時間  
ゴーヤーのにおいがしたら思い出す忘れそうだな故郷の味  
今もまだ5限のことを6限といい続けてる高校気分

川崎医療短期大学  
佛教大学大学院  
青山学院大学  
大阪国際大学  
大阪国際大学

岡田祐枝  
中村ケンジ  
村田菜月  
内間安治  
前門宙希

〔学校表彰の部〕

【学校特別賞】

長崎県立諫早農業高等学校

大阪府立夕陽丘高等学校

兵庫県立浜坂高等学校

大阪教育大学附属平野中学校

【学校賞】

兵庫県立神崎高等学校

兵庫県立八鹿高等学校

兵庫県多可町立中町中学校

東京都駿台学園高等学校

頌栄短期大学

川崎医療短期大学